CARMATE

5785-70696

RV-INNO

N914ジャンクスライダー タイプS取扱説明書

この度は、カーメイト RV－ NNO スキー /スノーボードアタッチメントをお買い上げいただきましてありがとうございます。

本品は •スキー /スノーボード積載量
•取付方法 以外は
N910と同等のアタッチメントです。

本品の使用方法などに関しては、付属の「N910/911/912ジャンクスライダータイプS取扱説明書」の従ってください。

1. スキー /スノーボード積載量

本品の最大積載量は「N910/911/912ジャンクスライダータイプS取扱説明書」の 3ページに記載されている数量と異なります。
本品の積載量は下表の通りとなります。

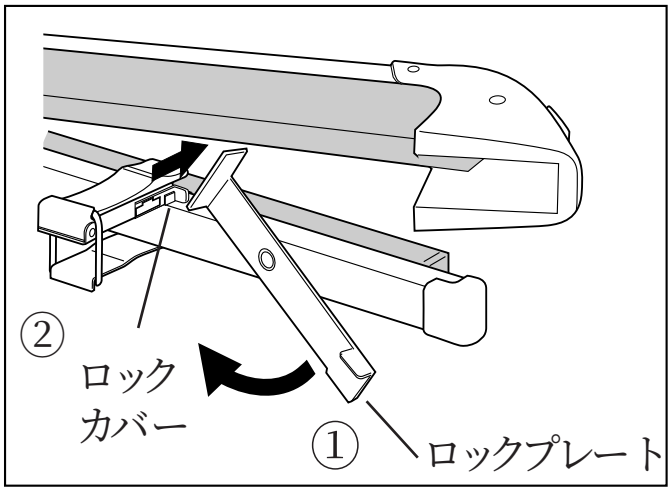
	IN914
スキーのみ	8セット※1
カービングスキー	6セット※1
スキー＋ストック	各6セット※1
スノーボードのみ	4台※2
スノーボード ＋スキー	ボード2＋スキー5 or ボード4＋スキー2※1,2

※1 カービングスキー等、スキー板の幅により積載台数が少なくなる場合があります。
※2 スノーボードの積載台数は、車種・バインディングの大きさにより少なくなる場合があります。

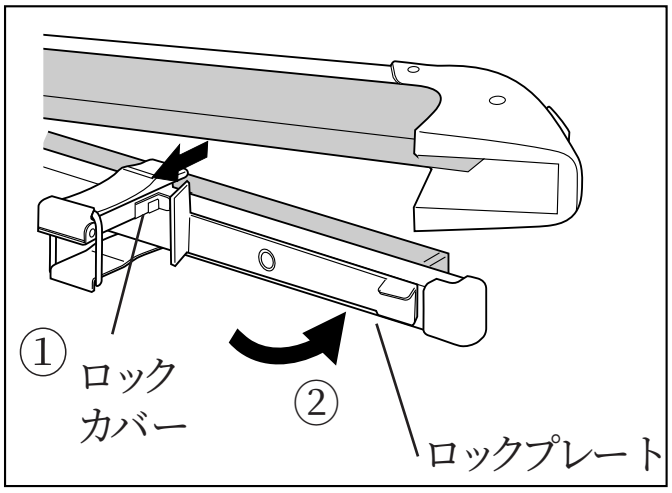
※車種により、ルーフの強度が弱いため最大積載量に制限がある場合があります。
店頭の車種別適合表でご確認ください。

２．取付方法

本品にはロックプレートがあるため、「N910/911/912ジャンクスライダータイプS 取扱説明書」の 7ページ記載の内容とは異なります。
本品の取付方法は下記の通りとなります。



3の「ロックカバーを上に押し上げる」の前に、**ロックプレート**を矢印方向にまわす。
その後ロックカバーを押し上げる。



閉じる場合も同様に、バーに取り付けた後、ロックカバーを下げ、ロックプレートを回して閉じてからクランプを閉める。

本品を安全に正しくお使いいただくため、付属の「N910/911/912ジャンクスライダータイプS 取扱説明書」を必ずお読みください。

株式会社カーメイト

5780-01073

CARMATE

RV INNO

RV-INNO

IN910
IN911
IN912

ジャンクスライダー　タイプS取扱説明書

はじめに

このたびは、カーメイトRV-INNOジャンクスライダーをお買い上げいただきましてありがとうございます。本品は、スキー/スノーボードを積載するためのRV-INNOシステムキャリア用のアタッチメントです。

本品をお使いになる前には、必ず本書とベーシックステーセットの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
本書をお読みになった後は、ベーシックステーセットの取扱説明書とともに大切に保管してください。

本品をゆずられる場合は、次に使用される方のために本書も併せてお渡しください。
本書をお読みになられた上で、ご不明な点がございましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

目　　次

はじめに…… 1
安全にお使いいただくために…… 2
　必ず守ってください…… 2
　取付上及び使用上の警告…… 2
　取付上の警告…… 2
　使用上の警告…… 3
　使用上の注意…… 5
部品内容を確認する…… 6
使用工具を準備する…… 6
取付方法…… 6
　ステー、バーを車両に取付ける…… 6
　アタッチメントの取付準備をする…… 7
　アタッチメントの幅を決める…… 8
　フレームモールを取付ける…… 9
　アタッチメントをバーに取付ける…… 9
　アタッチメント取付け後の確認… 10
使用方法…… 11
　積載前の確認をする…… 11
　積載する…… 11
　走行する…… 14
　アタッチメントを取外す…… 14
日常のお手入れ…… 15
保管方法…… 16
　アタッチメントを保管する…… 16
純正補修パーツのご案内…… 16
お問合せ先…… 16

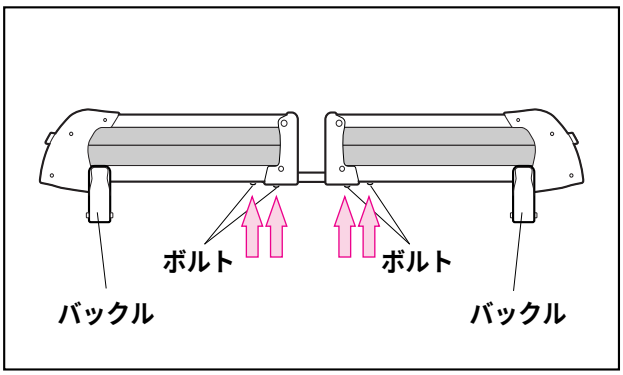
安全にお使いいただくために

必ず守ってください

本品を安全に正しくお使いいただくために、次のことがらを必ず守ってください。

⚠警告　警告事項を守らないと、死亡や重傷に至る重大な事故を起こすおそれがあります。

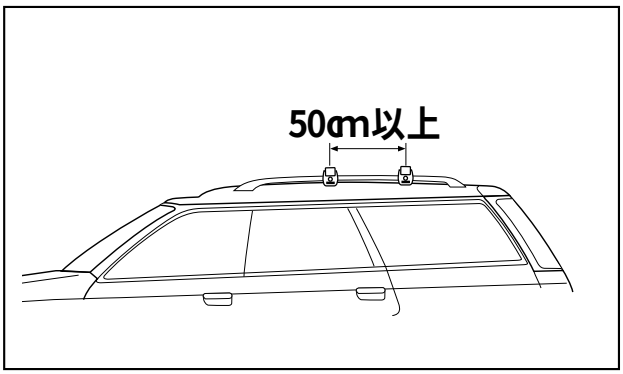
取付上及び使用上の警告



走行前に必ず前後アタッチメント合せて 4ヶ所のバックルが確実にロックされていること、ボルト 8本にユルミがないことを確認してください。

バックルがロックされていなかったり、ボルトにユルミがあると、走行時の風圧・振動によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

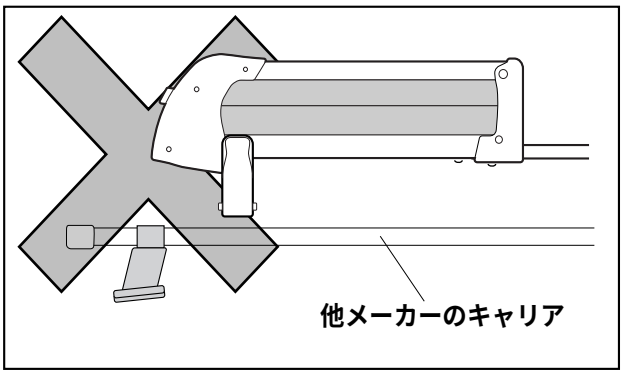
取付上の警告



キャリアの前後間隔は、 50cm以上にしてください。

キャリアの前後間隔が 50cm未満の状態でアタッチメントを取付けると、 アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、 後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。また、前後間隔が広すぎると積載物がずれ落ちるおそれがあります。

12ページの（積載可能スキー、スノーボードの確認手順）を必ずおこなってください。



他メーカーのキャリアへの取付けや本品を改造しての取付けはしないでください。

他メーカーキャリアへの取付けや改造しての取付けは、確実な固定ができずキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

使用上の警告

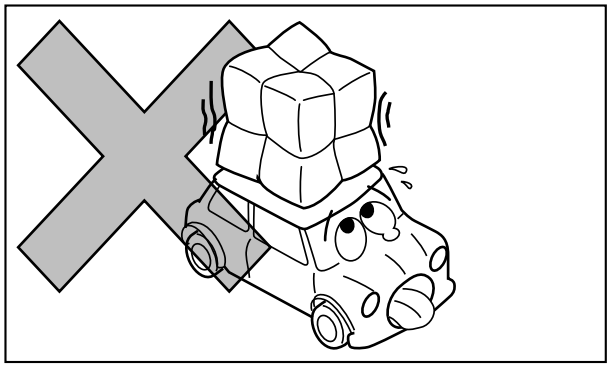
スキー・ストック・スノーボート以外の物を積載しないでください。また、下記表の積載量を超えた積載はしないでください。

定められた積載物以外のものを積載したり、定められた積載量を超えた積載をすると、アタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

	IN910 ·911 ·912
スキーのみ	6セット ※1
スキー＋ストック	各 4セット ※1
スノーボードのみ	4台 ※2
スノーボード＋スキー	※2 ボード 2＋スキー 3 ※1

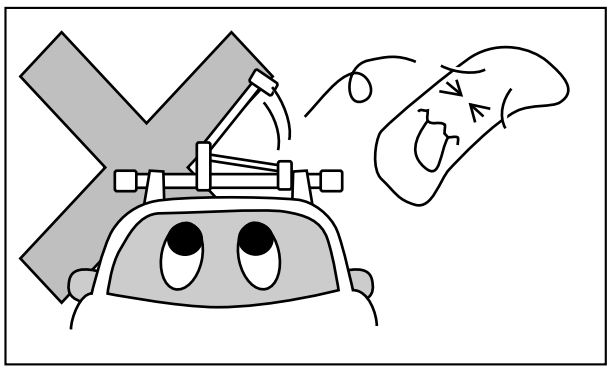
※1 カービングスキー等、スキーの幅により積載台数が少なくなる場合があります。

※2 スノーボードの積載台数は最大積載量です。車種、バインディングの大きさにより合わせ積みができない場合があります。



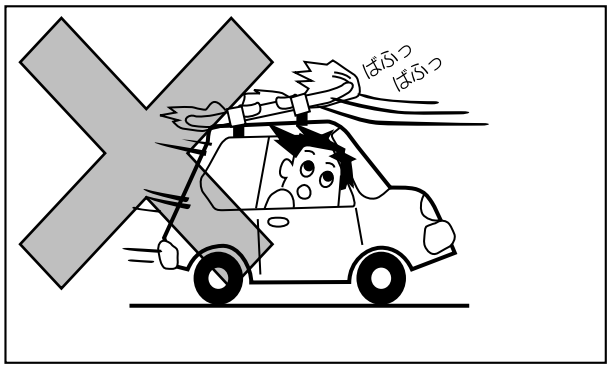
最大積載量を超えた積載はしないでください。また、最大積載量は車種ごとに異なります。店頭の車種別適合表にてご確認ください。

車種ごとにキャリア取付部の強度が異なるため、最大積載量に制限があります。最大積載量を超えた積載をするとアタッチメントに無理な力がかかることによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



積載時には、 必ずキーをロックしてください。

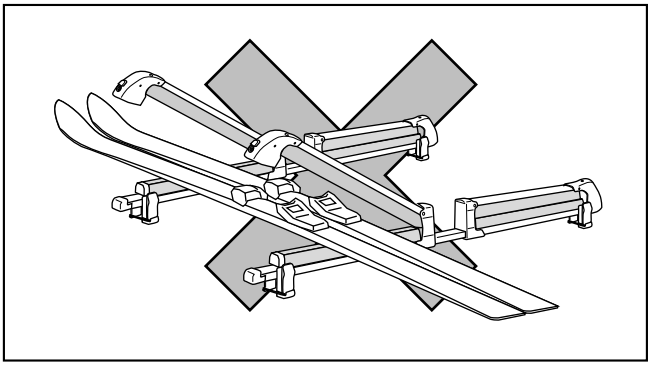
キーをロックしないと、何らかの外部の力が加わった場合、積載物が脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。



積載時には、 スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用しないでください。

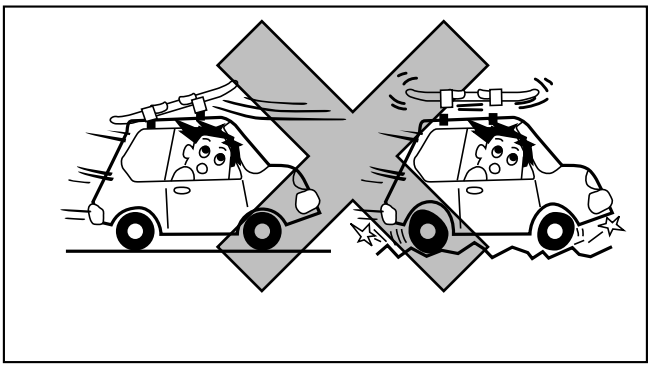
スキーやスノーボードのケース、保護用ビニール袋を使用すると、走行時の風圧によりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

使用上の警告



スキーは必ず合せて積載してください。

スキーを合せずに積載すると、確実な固定ができずスキーが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

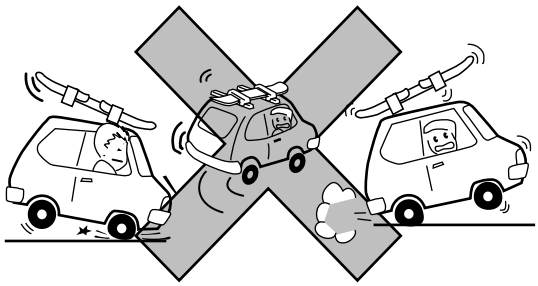


法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。

法定速度を超えた連続高速走行や強風時の連続走行、悪路走行をすると、ノブ、ボルトのユルミによりキャリアが脱落し、後続車や人を事故に巻込むおそれがあります。

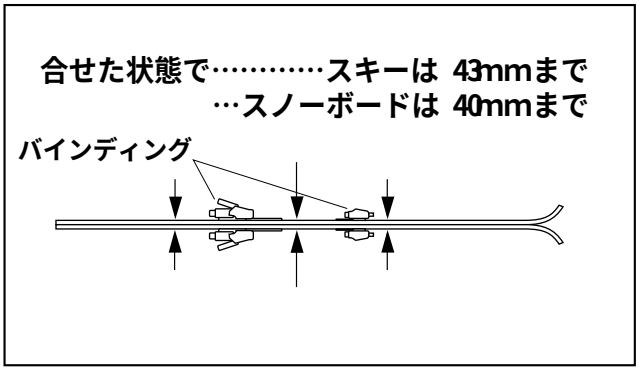
⚠ 注意　注意事項を守らないと、ケガを負ったり、製品・車両・積載物が損傷するおそれがあります。

使用上の注意



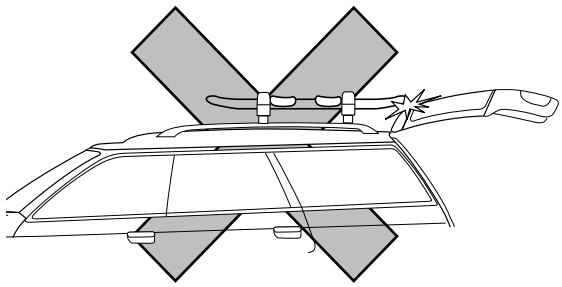
急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

積載時に急発進、急ハンドル、急ブレーキをすると、キャリアの取付位置がずれて車両や製品が破損するおそれがあります。



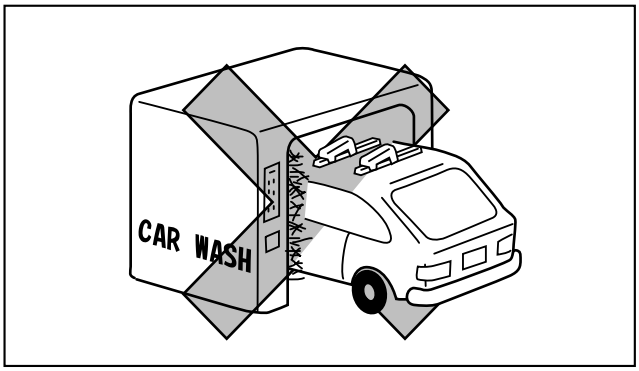
アタッチメントで保持する部分の厚みがスキー 43mm、スノーボード 40mmを超える物は積載ししないでください。

定められたサイズを超えるスキーやスノーボードを積載するとアタッチメントが損傷するおそれがあります。



リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

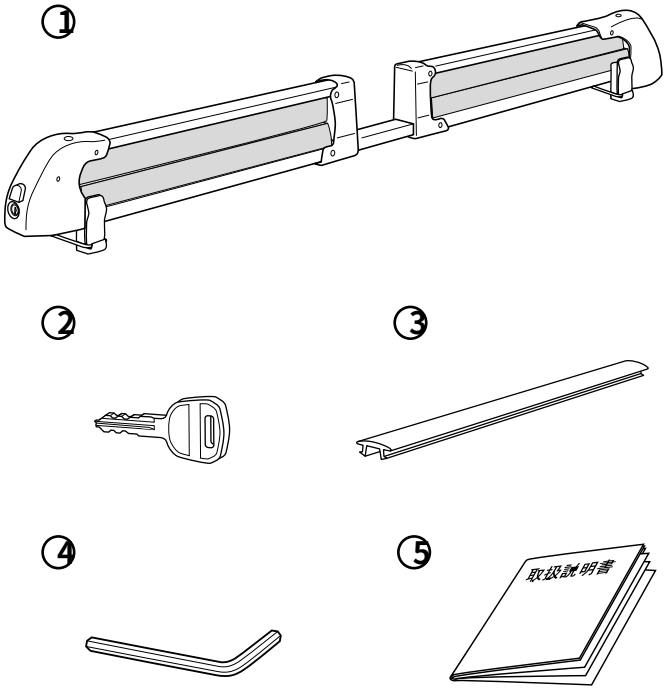
リアゲートやトランクを開ける時に、リアゲートやトランクがスキーやスノーボードに当ると、車両や製品が損傷するおそれがあります。



洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

キャリアを取付けたまま洗車機にかけると、車両や製品が損傷するおそれがあります。

部品内容を確認する



本品には、次の部品が入っています。内容が正しいかどうか確認してください。万一、不足部品がありましたら、本書記載のサービスセンターにお問合せください。

No.	部品	数量
①	アタッチメント本体	2セット
②	キー	2個
③	フレームモール	1本
④	六角レンチ	1個
⑤	取扱説明書	1部

使用工具を準備する

本品の取付けには、次の工具が必要ですので、準備してください。

使用工具
ハサミ

取付方法

本品の取付けは、以下に示す準備作業・取付作業の順に行います。

参考

アタッチメントを取付けるとバーに多少の取付跡が付きますのでご了承ください。

準備 1

ステー、バーを車両に取付ける

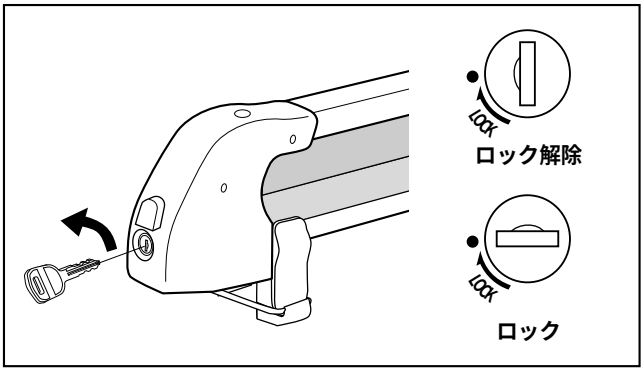
1 ベーシックステーセットの取扱説明書を見て、キャリアの前後間隔が 50cm以上になるようにステーとバーを取付ける。

注意

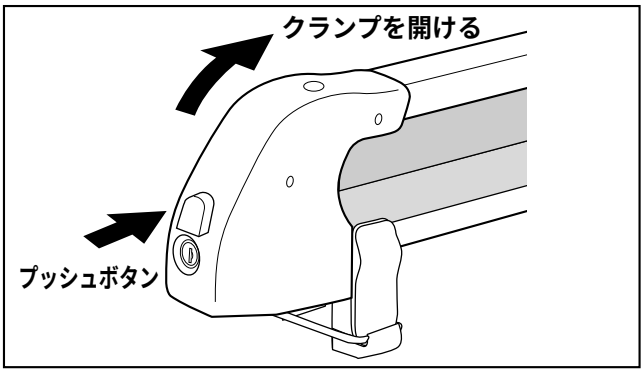
ステー・バーの組立・取付け方法については、ベーシック・ステーセットの取扱説明書をよく読み正しく取付けてください。

準備 2

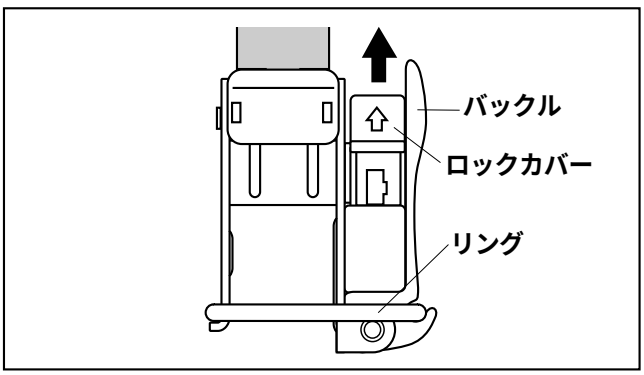
アタッチメントの取付準備をする



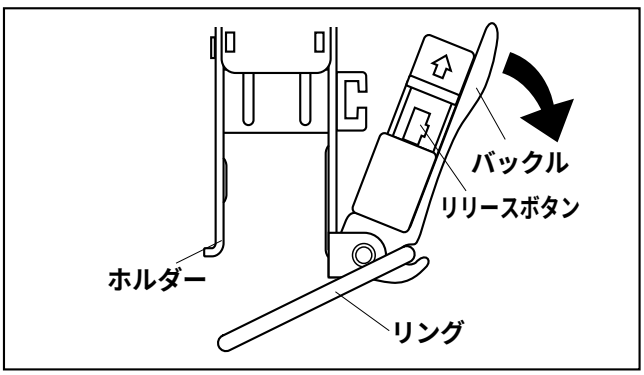
1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。



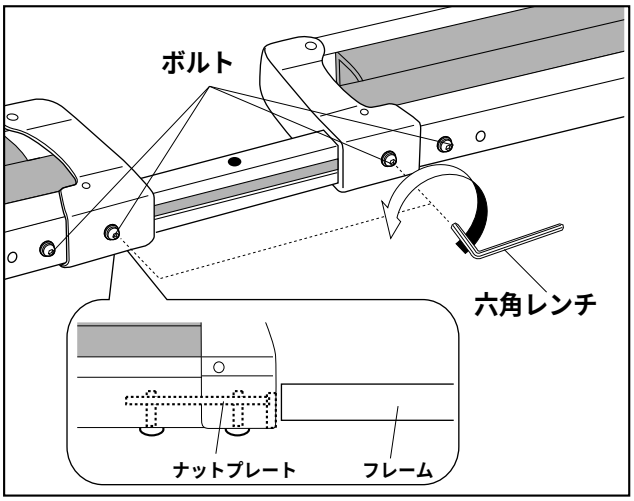
3 ロックカバーを上に押し上げる。



4 リリースボタンを押しながらバックル（1セット、2ヶ所、計4ヶ所）を倒して、リングをホルダーから外す。

準備 3

アタッチメントの幅を決める



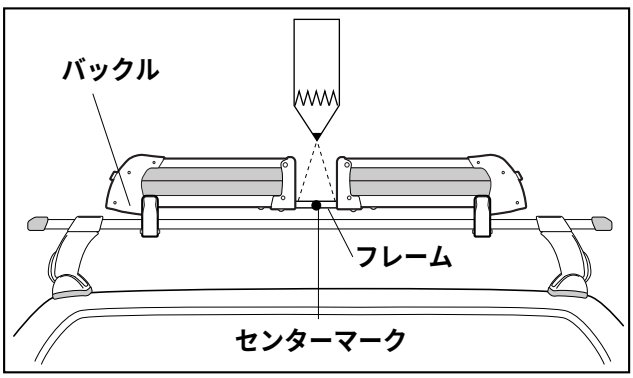
1 六角レンチでボルトを 2回転ゆるめる。

参考

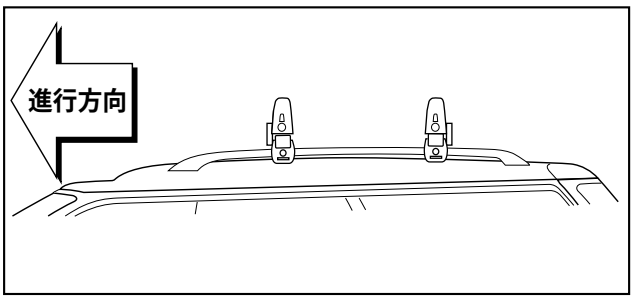
ボルトをゆるめすぎると、ナットプレートが外れてしまいます。

参考

本品はルーフエンドで積載できるように幅調整が可能です。

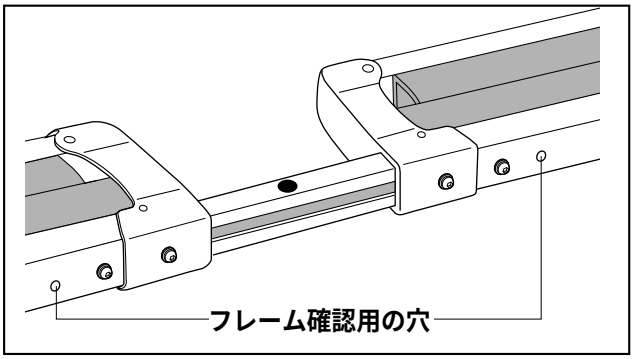


2 アタッチメントをバーに載せフレームのセンターマークが中央になるように、フレームを 0～30cmの間で幅調整し鉛筆でフレームの位置をマークする。



参考

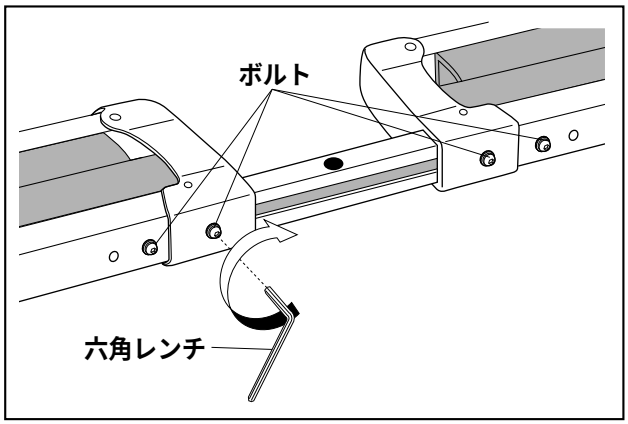
本品は前後非対称フォルムになっていますので、図のような取付方向をおすすめします。



3 アタッチメントをバーから取外す。

⚠警告

本体側にフレーム確認用の穴があります。幅調整後、フレームで穴が塞がれている事を確認してください。塞がれていない場合は、再度フレームを調整してください。



4 鉛筆でマークした位置に合わせ、六角レンチでボルトが固くなるまで締め込む。

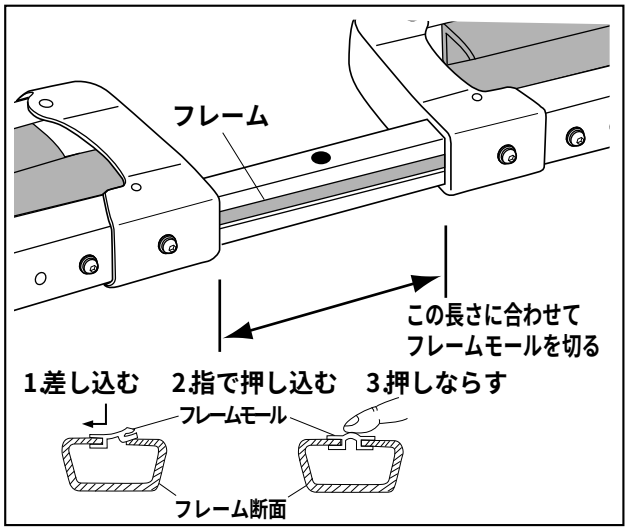
⚠警告

ボルトにユルミがないように確実に締めてください。

参考

フレームを動かすときには、センターマークを中央にしてフレームが抜けないように注意してください。

準備 4 フレームモールを取付ける



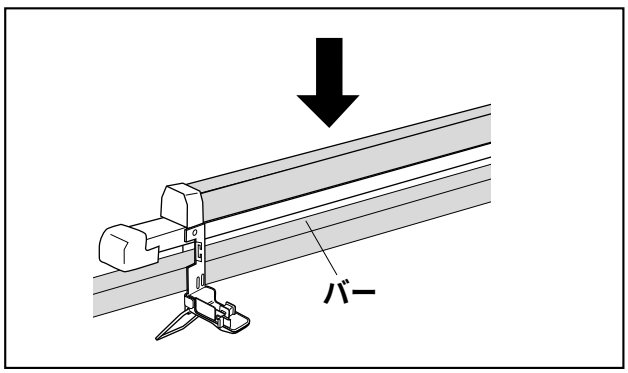
1 フレーム裏側のミゾの長さに合わせてフレームモールを切る。

2 フレームモールの片側をフレームに差込みながら、反対側を指で押し込む。押し込んだ後に、指で押しならして平らにする。

参考

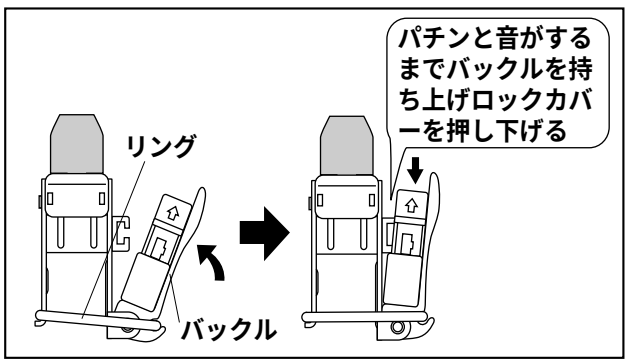
フレームモールは前後のキャリアとも取付けてください。
フレーム裏側のミゾを全てふさがないとフレーム裏側のミゾから風切り音が生じます。必ず、隙間がないようにフレームモールでふさいでください。

取付 1 アタッチメントをバーに取付ける

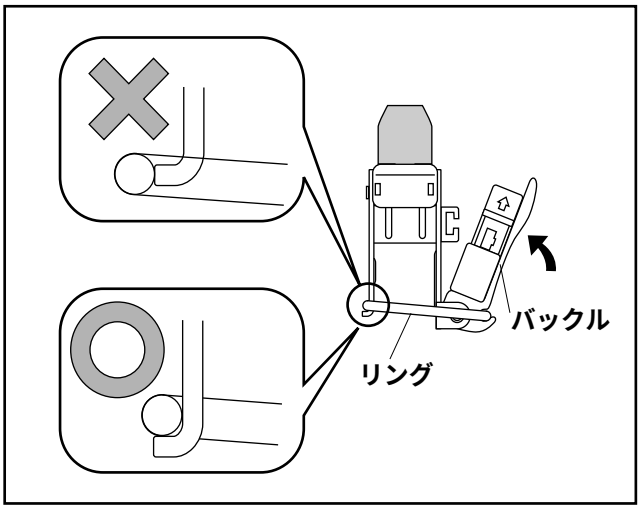


1 アタッチメントをバーに載せホルダーの底面がバーの上に当るまで押し付ける。

2 リングを引っ掛け、バックルを「パチン」と音がするまで持ち上げる。

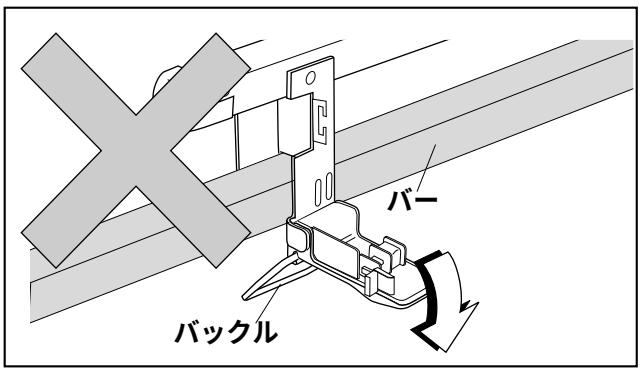


3 バックルが確実にホルダーにロックされていることを確認して、 ロックカバーを押し下げる。



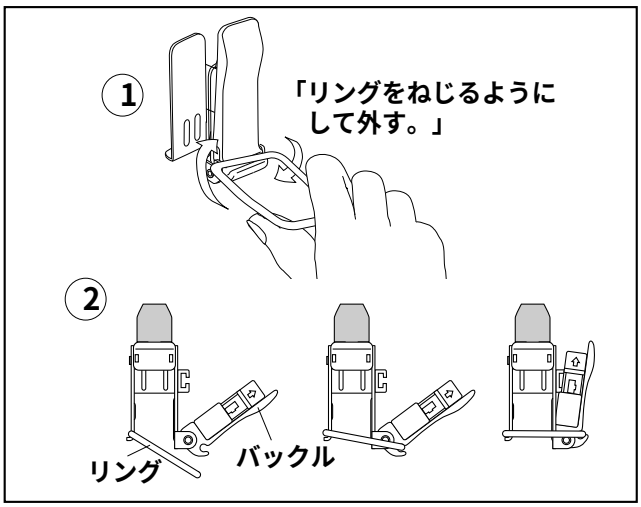
⚠注意

リングは図のように確実にホルダーに引っ掛けてください。
リングをホルダー先端部の端面に掛けバックルを持ち上げるとホルダーが破損するおそれがあります。



⚠注意

バックルを解放状態で無理に下に押し下げないでください。
ホルダーが破損するおそれがあります。

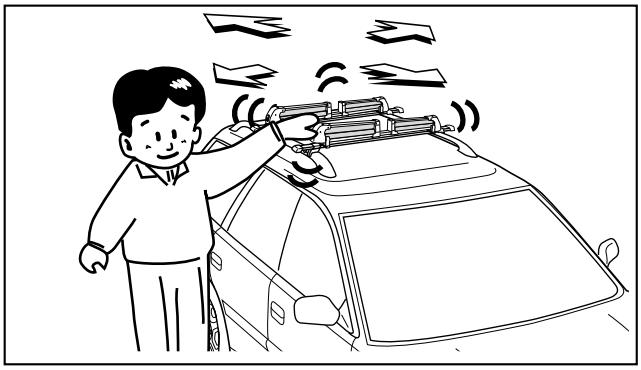


参考

ルーフとバーの間隔が狭くリングが掛けられない場合は、下記の手順で作業を行ってください。

①アタッチメントをバーから降ろし、リングを外す。
②再度アタッチメントをバーに載せ、左図のように取付ける。

取付2 アタッチメント取付後の確認



1 **前後のアタッチメントを前後左右にゆすり、ボルトやバックルのゆるみによるガタツキがないか確認する。**

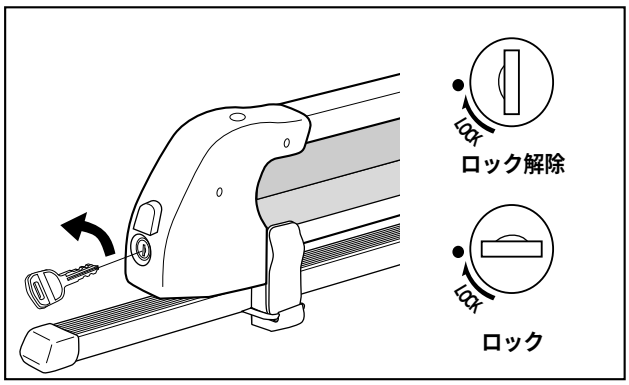
使用方法

使用 1 積載前の確認をする

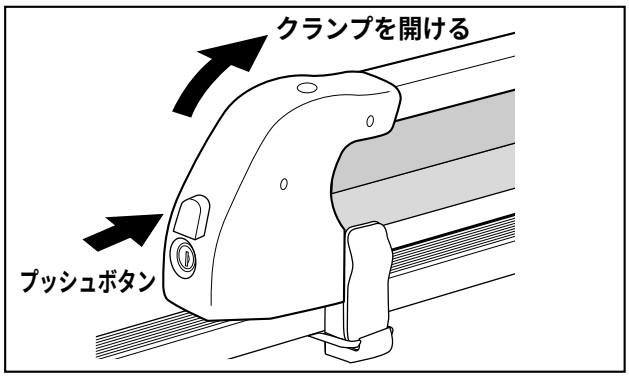
1 積載物が裸状態（ケース、ビニール袋なし）である事を確認する。

2 積載物、積載量を 3ページの表で確認する。

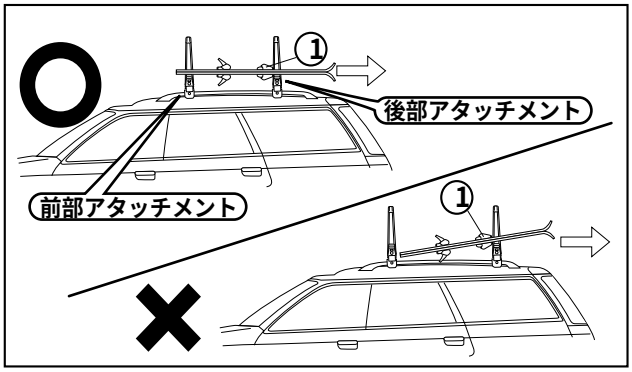
使用 2 積載する

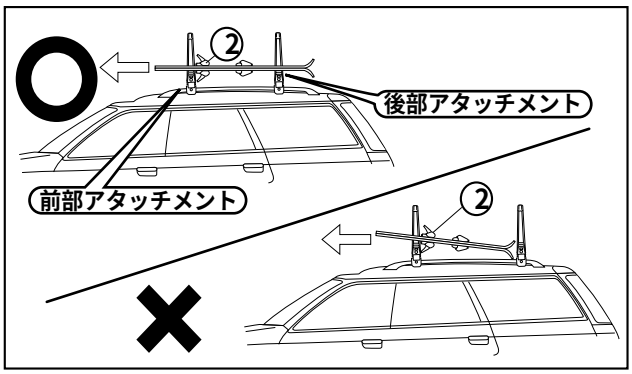


1 カギ穴にキーを差込み“左”の方向に回してロックを解除する。

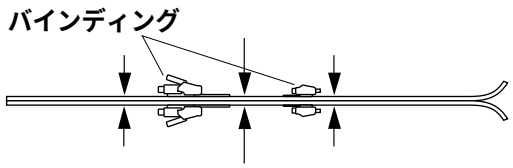


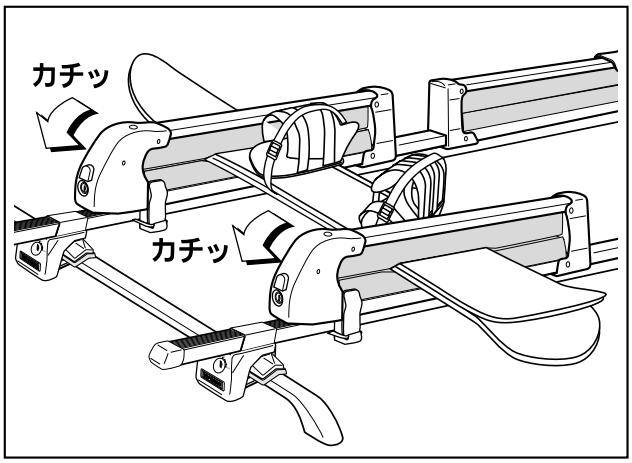
2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

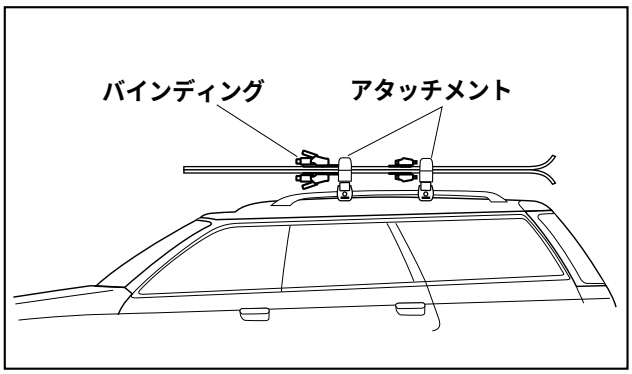




合せた状態で……スキーは 43mmまで
…スノーボードは 40mmまで







3 スキー、スノーボードが積載可能なサイズである事を下記の手順で確認する。

1) クランプを開けた状態で、スキーまたはスノーボードの前側を車両の後部に向けてアタッチメントに載せる。
2) 後部アタッチメントにバインディング ①が当るまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
3) スライドさせた結果、前部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。
4) 後部アタッチメントの確認で外れない場合でも、必ず続けて前部アタッチメントにバインディング ②が当るまでスキーまたはスノーボードをスライドさせる。
5) スライドさせた結果、後部アタッチメントからスキーまたはスノーボードが外れる場合、そのスキーまたはスノーボードは積載しないでください。

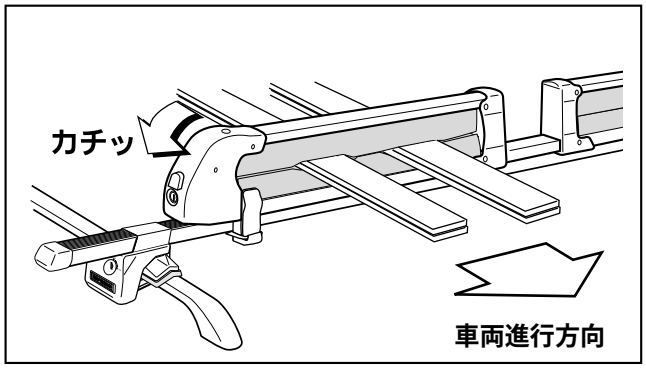
⚠注意

アタッチメントで保持する部分の厚みがスキー 43mm、スノーボード 40mmを超える物は積載しないでください。

4 スキー、スノーボード、ストックを下記の手順で積載してクランプを「カチッ」と音がするまで閉じる。

参考

バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載してください。

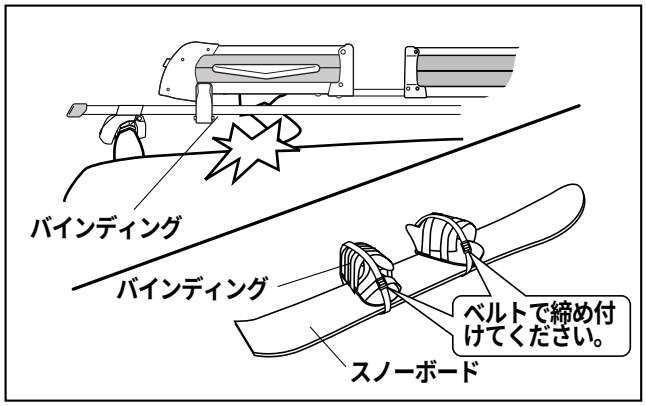


スキーの積載方法

1) スキーを合せて、テールを車両の進行方向に向けて積載する。

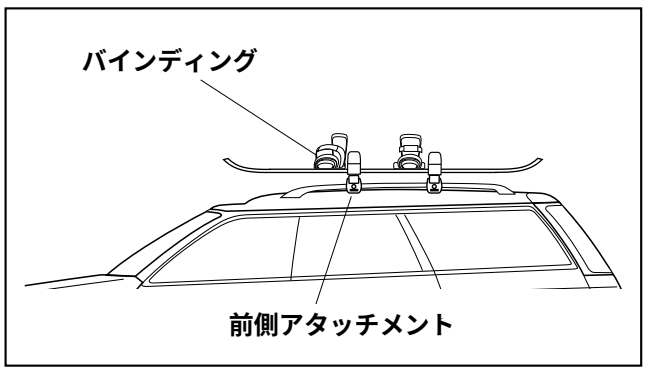
⚠警告

スキーは必ず合せて積載してください。



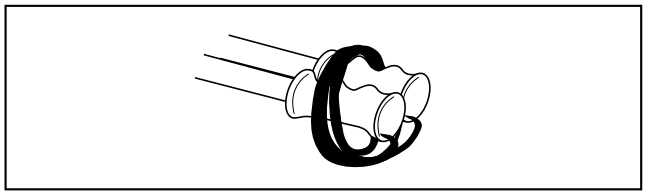
スノーボードの積載方法

1) バインディングを下向きにして積載する場合は、バインディングがルーフに当らないようにベルトなどで固定して積載する。



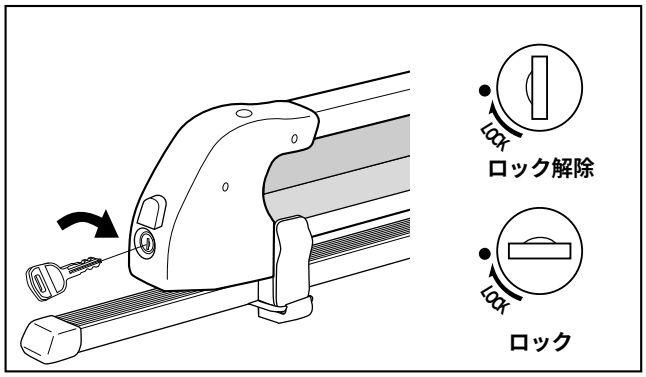
☜参考

- バインディングが前後アタッチメントの間に入らない場合は、片方のバインディングを前側アタッチメントの前方に出し、出したバインディングを前側アタッチメントに当たる位置に積載してください。走行によりスノーボードがずれる場合があります。高速走行前には必ずバインディングが前側アタッチメントに当たる位置に積載されているか確認してください。
- スノーボードは、1台だけでも 2台合せても積載できます。



ストックの積載方法

1) ストックのベルトがルーフに当らないようにグリップなどにからめて固定してから積載する。



5 キーを差込み、“右”方向に回してロックし、キーを抜く。

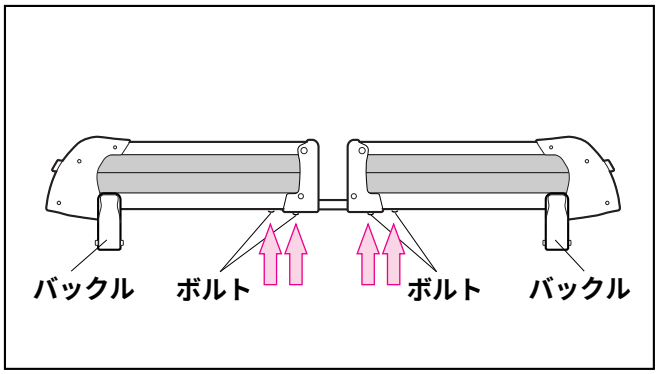
⚠警告

積載時には、必ずキーをロックしてください。

⚠注意

リアゲートやトランクをスキーやスノーボードに当てないでください。もし、当てた場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

使用 3 走行する

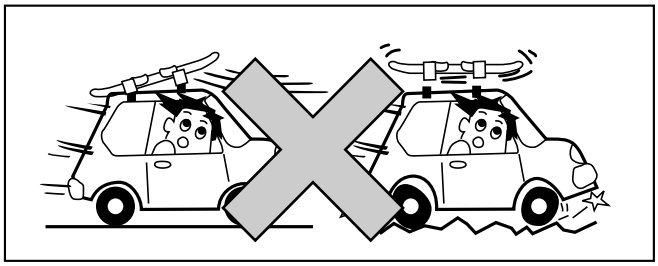


1 走行前の準備をする。

⚠警告

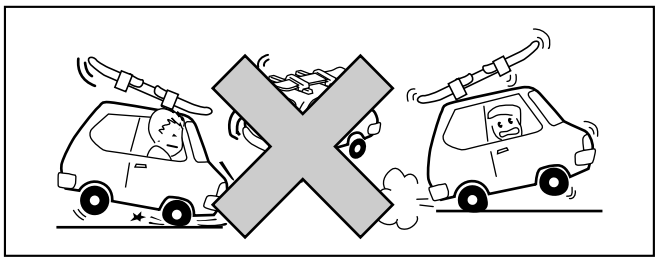
走行前に必ず前後アタッチメント合せて 4ヶ所のバックルが確実にロックされていること、ボルト8本にユルミがないことを確認してください。

2 スキー、スノーボード積載に適した走行をする。



⚠警告

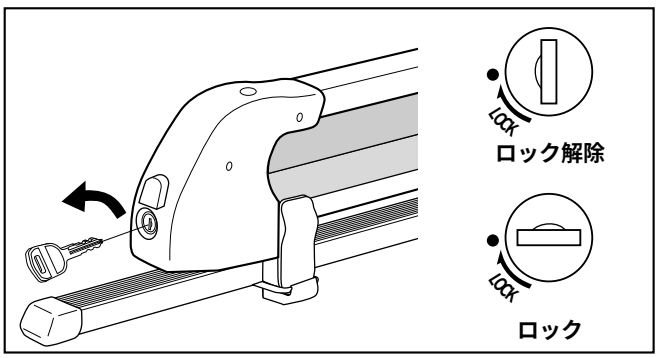
法定速度を守り、強風時や悪路では速度を落してください。



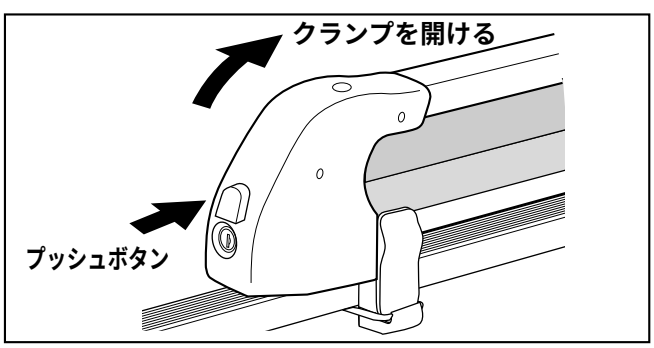
⚠注意

急発進、急ハンドル、急ブレーキはなるべく避けてください。また、やむを得ず無理な走行をした場合は必ずキャリアの取付状態を確認してください。

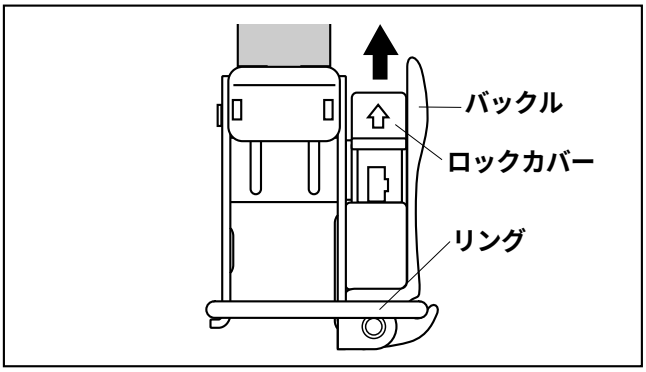
使用 4 アタッチメントを取外す



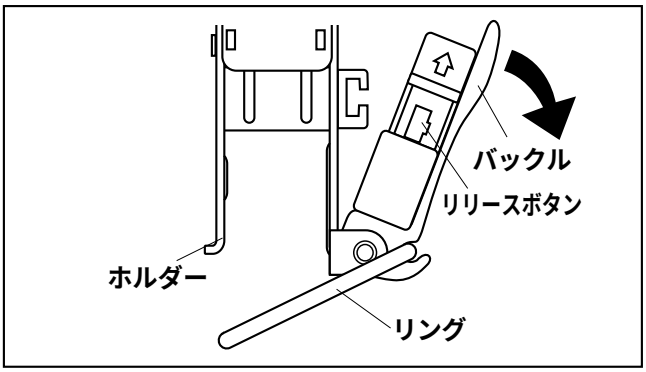
1 カギ穴にキーを差込み、“左”の方向に回してロックを解除する。



2 プッシュボタンを押しながら上方にクランプを押し上げてクランプを開ける。

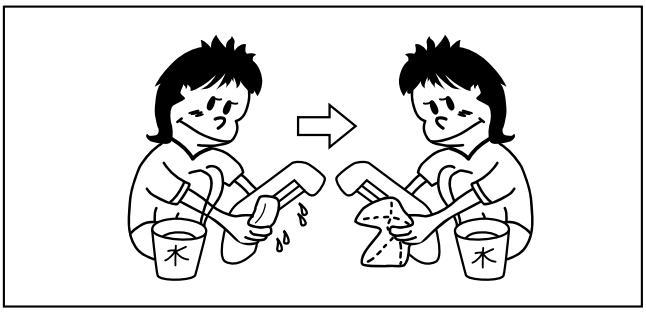


3 ロックカバーを上に押し上げる。



4 リリースボタンを押しながらバックル（1セット、2ヶ所、計4ヶ所）を倒して、リングをホルダーから外す。

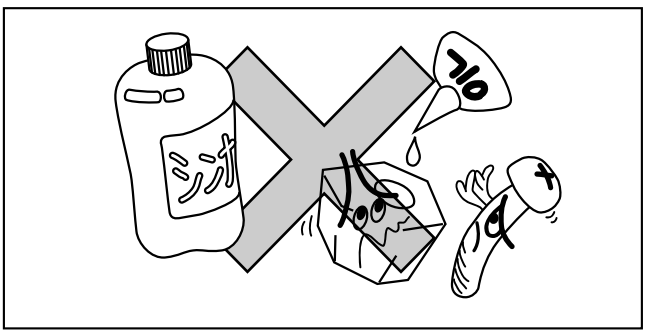
日常のお手入れ



1 水で汚れを落とす。

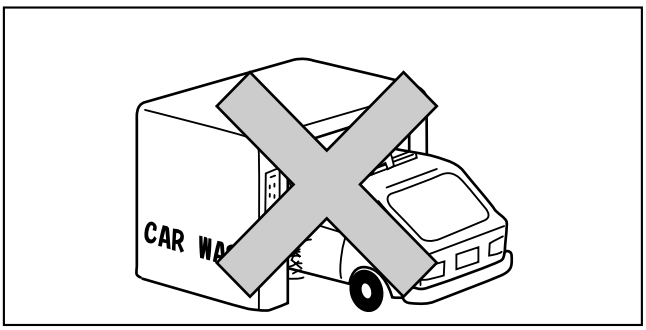
2 水を含ませ固く絞ったタオルで汚れを取除く。

3 日陰でよく乾燥させる。



参考

本体の変色、ヒビ割れの原因になりますので下記に事項を守ってください。
- ●洗剤（特にアルカリ性洗剤）やワックスは使用しないでください。
- ●シンナー等の溶剤を使用しないでください。
- ●ネジやボルトへの給油はしないでください。

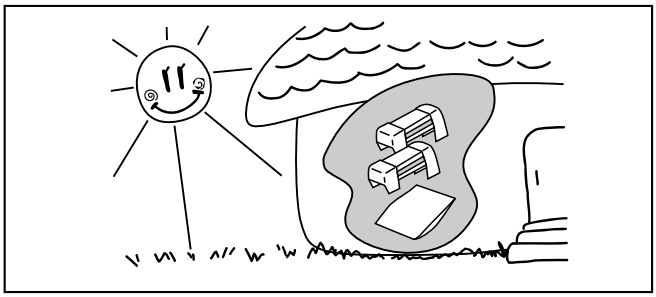


注意

洗車機にかける時は、キャリアを外してください。誤って、キャリアを取付けたままで洗車機にかけた場合は、必ずキャリアの取付状態を確認してください。

保管方法

アタッチメントを保管する



1 直射日光の当たらない乾燥した屋内に、アタッチメントを保管する。

参考

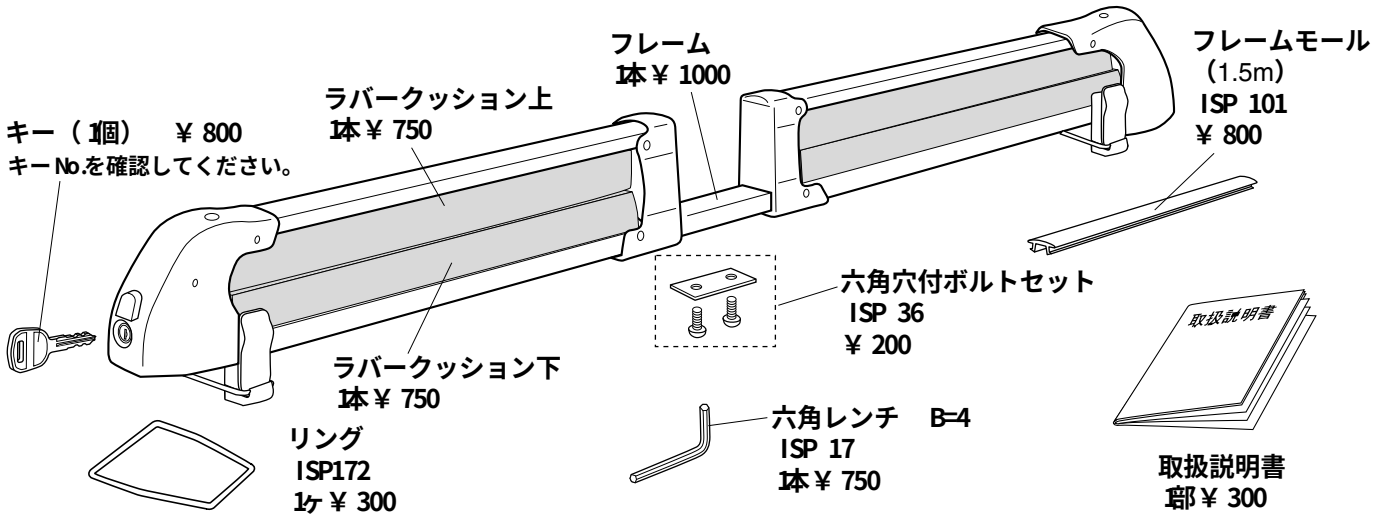
- 部品は、アタッチメント本体に組付け、キーは袋に入れて保管すると便利です。
- アタッチメントを使用しない時は、車両から外してください。

純正補修パーツのご案内

本品には、下記の純正補修パーツがあります。お求めの際には、アタッチメントを購入された販売店にパーツ No. またはパーツ名を指定してご注文ください。

参考

- 本品に記載する価格には消費税は含まれておりません。
- 本品及び純正補修パーツの仕様と外観は、改良のため予告なく変更することがあります。



この取扱説明書は環境保全のため再生紙を使用しております。